

「主な取組」検証票

施策展開	4-(2)-ア	アジア・太平洋地域の共通課題に対する技術協力等の推進			
施策	①各分野における国際的な研究・交流ネットワークの構築				
(施策の小項目)	○国際的な研究・交流ネットワークの構築				
主な取組	ハワイ大学等交流事業	実施計画 記載頁	367		
対応する 主な課題	○経済のグローバル化の進展により様々な課題が地球規模で展開する中、国際交流や協力を通じた多面的なネットワークを活用することにより、アジア・太平洋地域の平和と持続的な発展に寄与する交流拠点として展開していくことが求められる。				

1 取組の概要(Plan)

取組内容	ハワイ大学や東西センターと連携し、「沖縄学」に関する共同研究や、ハワイ語及びしまくとぅばの普及継承に関する相互交流などをおし、地域文化の継承・発展を担う人材を育成する体制の充実を図る。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
					学術的・文 化的な交流 の推進	→	県
担当部課	文化観光スポーツ部 文化振興課						

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成28年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
ハワイ大学等交流事業	21,198	20,776	ハワイ大学との協定を締結し、また、東西センターとも連携し、芸能公演、文化展の開催、芸術ワークショップ、「ハワイ語」普及に関する学術交流を実施した。	県単等
活動指標名			計画値	実績値
—			—	—
推進状況	推進状況の判定根拠及び平成28年度取組の効果			
順調	ハワイ大学とのMOUの締結、「沖縄学」研究センターとの交流や、東西センターも加わったの芸能公演、文化展の開催により、沖縄ハワイ相互の担い手人材の交流、学術交流体制を構築した。 また、芸術ワークショップの開催や、「ハワイ語」教育の現場教師との交流を通して、地域文化を継承する教育の先進事例を調査した。			

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成29年度計画			
事業名	当初予算	活動内容	主な財源
ハワイ大学等交流企業	10,000	本学独自のしまくとぅば音楽芸能・美術工芸教育カリキュラム開発のために、ハワイ大学ヒロ校との連携により、同校および附属教育機関での実践活動を先行事例として調査研究を行う。	県単等

様式1(主な取組)

(3) これまでの改善案の反映状況

平成28年度の取組改善案	反映状況
—	ハワイ出身の非常勤職員を雇用し、現地との調整役として活用し、協定書の文案の作成補助や現地でのイベント、日程調整などがスムーズに行えた。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
—	—	—	—	—	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
海外姉妹校数	10校 (平成26年)	10校 (平成27年)	11校 (平成28年)	↗	—
状況説明	国際的視野に立った芸術家・研究者を育成するために、海外の大学と芸術・学術交流協定を結び、学部大学院の優秀な学生を対象とした単位交換も可能な交換留学を推進している。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境の変化)

<p>○内部要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄における音楽芸能・美術工芸の伝承と創造の現場における、文化としてのしまくとぅばが教材化されていない。 <p>○外部環境の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しまくとぅば」を理解することを通して、地元の素材のもつ魅力を知り、地域に根差した美意識や感情表現を教員・学生が身につけることにより、その成果が沖縄の伝統文化継承につながるものが求められている。

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

<ul style="list-style-type: none"> ・文化としてのしまくとぅばの普及・継承へ応用すべく、本事業のモデルケースであるハワイ大学ヒロ校ハワイ語学部・同附属幼稚園において、ハワイ語復興による教育実践に関する情報を収集し、その教育研究成果を把握する。

4 取組の改善案(Action)

<ul style="list-style-type: none"> ・本プロジェクト主催による「しまくとぅばカリキュラム研究会」を月1回開催し、言語・文化、音楽・芸能、美術工芸の専門用語として用いられている「しまくとぅば」を洗い出すことから始めるなど、帰納的なアプローチが有効だと考える。
--

「主な取組」検証票

施策展開	4-(2)-ア	アジア・太平洋地域の共通課題に対する技術協力等の推進	
施策	②各分野における国際協力・貢献活動の推進		
(施策の小項目)	○JICA沖縄との連携		
主な取組	海外からの技術研修員の受入れ	実施計画 記載頁	368
対応する 主な課題	○沖縄の地理的な特性とこれまで培った経験や知識及び様々な分野における研究成果を生かし、県民の理解と協力のもと、国際的なネットワークや、国際協力の知見を有する専門機関と連携・協力し、国際協力・貢献活動を推進していくことが求められている。		

1 取組の概要(Plan)

取組内容	本県の国際協力・貢献活動を推進するため、水、環境、地域保健医療、IT等の分野における海外からの研修員の受入事業(JICA事業)等を実施する。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
	水、環境、地域保健医療、IT等の分野における海外からの研修員の受入事業(JICA事業)等の実施					→	JICA沖縄・NGO・NPO 団体・県・市町村・大学・民間等
担当部課	文化観光スポーツ部 交流推進課						

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成28年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
—	—	—	県の窓口として、新たに設置した連絡協議会を計画通り開催し、JICA沖縄と商工労働部などの県関係部との調整を行い、JICAスキームとの連携が図られるよう調整を行った。	—
活動指標名			計画値	実績値
受入団体数			—	24団体
海外研修生の受入総数			—	452名
推進状況	推進状況の判定根拠及び平成28年度取組の効果			
順調	海外からの技術研修員受入について、平成28年度JICA沖縄では53のコースで452名の技術研修員を受け入れた。沖縄県企業局をはじめ県内多くの団体が継続して研修受入を行っている。また、研修の講義を引き受けるなど、県でも多くの課がJICAの研修を実施する団体に協力しており、国際協力・貢献活動に対する理解が深まっている。			

様式1(主な取組)

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成29年度計画			
事業名	当初予算	活動内容	主な財源
—	—	連絡協議会を計画通り実施し、JICA沖縄と関係部局をつなぎ、関係課とJICAスキームとの連携を促進する。	—

(3) これまでの改善案の反映状況

平成28年度の取組改善案	反映状況
①引き続き、県の窓口として、JICA沖縄及び県各関係課との調整を行うとともに、庁内でJICA事業説明会を開催するなど、JICAの研修に対する各課の理解を深め、海外からの技術研修員の受入れを促進する。	①新たに連絡協議会を設置し計画通り2回開催するなど、JICAへの県事業の情報提供を行い、連携強化に努めた。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
JICA沖縄の海外研修員受け入れに協力する県内団体数	8団体 (22年度)	24団体 (28年)	10団体	16団体	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
—	—	—	—	—	—
状況説明	県内の団体がこれまで行ってきた水や環境分野での海外研修員受入れについては、継続して取り組むことができおり、28年度目標値の10団体を大幅に上回った。今後は、新たな分野での研修員受入可能性やJICA研修事業への協力可能性を模索し、更なる増加を目指す。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境の変化)

<p>○内部要因</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度にJICAとの間に新たに連絡協議会を設置し、年2回開催することとなった。 <p>○外部環境の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> JICA沖縄から様々なスキームによる県との連携の要望がある。
--

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

<ul style="list-style-type: none"> 沖縄の亜熱帯・島しょ性を生かした様々な研究開発、技術開発等とJICAの有する様々なスキームとの連携を促進する必要がある。
--

4 取組の改善案(Action)

<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、県の窓口として、JICA沖縄及び県各関係課との調整を行うとともに、計画通り連絡協議会を開催するなど、JICAの有する様々なスキームに対する県庁内各部各課の理解を深め、JICAとの連携を促進する。
--

「主な取組」検証票

施策展開	4-(2)-ア	アジア・太平洋地域の共通課題に対する技術協力等の推進			
施策	②各分野における国際協力・貢献活動の推進				
(施策の小項目)	○JICA沖縄との連携				
主な取組	草の根技術協力	実施計画 記載頁	368		
対応する 主な課題	○沖縄の地理的な特性とこれまで培った経験や知識及び様々な分野における研究成果を生かし、県民の理解と協力のもと、国際的なネットワークや、国際協力の知見を有する専門機関と連携・協力し、国際協力・貢献活動を推進していくことが求められている。				

1 取組の概要(Plan)

取組内容	本県の国際協力・貢献の推進のため、JICA沖縄と連携し途上国への技術協力に取り組む(海外研修員受入除く)。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
	NGO、NPO団体、自治体、大学、民間企業等と連携した技術協力(JICA事業)					→	JICA沖縄・ NGO・NPO 団体・県・ 市町村・大 学・民間等
担当部課	文化観光スポーツ部 交流推進課						

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成28年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
—	—	—	平成28年度より、沖縄県とJICAの連絡協議会を年2回行い、JICA事業との連携に向け、関係部局と意見交換を行った。	—
活動指標名			計画値	実績値
—			—	—
推進状況	推進状況の判定根拠及び平成28年度取組の効果			
順調	県等自治体がNGO等民間団体の実施する草の根技術協力事業に協力した結果、民間団体は事業を実施しやすくなり、JICA沖縄と連携し技術協力に取り組む県内団体数が4団体増加した。 また、平和祈念資料館及び県立博物館・美術館が行った「沖縄・カンボジア『平和文化』創造の博物館づくり協力」が第11回JICA理事長賞を受賞しており、JICAが実施する数多くの事業の中で、特に顕著な功績を収めたものとして評価されている。			

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成29年度計画				
事業名	当初予算	活動内容	主な財源	
—	—	JICAと沖縄県の連携協議会を年2回行いJICA事業との具体的な連携に向け関係部局との相互情報共有を行う。	—	

様式1(主な取組)

(3) これまでの改善案の反映状況

平成28年度の取組改善案	反映状況
<p>①引き続きJICAと県事業について情報を可能な限り提供していく。</p> <p>②庁内各部各課職員へJICA事業を説明する機会を継続して設けるとともに、JICA事業の周知促進を図るため、ホームページ等を利用してJICAの事業と県のつながりを広く発信する。</p>	<p>①JICA沖縄へ県事業についての情報提供を適宜行った。</p> <p>②新たな事業へつながりそうな案件について、県関係各課とJICA沖縄の連携が可能なよう双方への情報提供を行った。県のホームページにJICAボランティア募集説明会等について発信した。</p>

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
JICA沖縄と連携し技術協力に取り組む県内団体数(海外研修員受入除く)(累計)	10団体 (22年度)	21団体 (28年度)	15団体 (28年度)	11団体	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
JICA沖縄と連携し技術協力に取り組む県内団体数(海外研修員受入除く)(累計)	15団体 (26年度)	19団体 (27年度)	21団体 (28年度)	↗	—
状況説明	技術協力に取り組む県内団体数は順調に増加し平成28年度の成果指標目標値の「15団体」を11団体上回っており、今後は新たな分野での協力可能性を模索するなど、JICA沖縄と連携し、引き続き国際協力・貢献活動を推進していく。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境の変化)

<p>○内部要因</p> <p>・JICAから引き続き県各部の事業計画等情報を共有してほしい旨要望がある。</p> <p>○外部環境の変化</p> <p>・NGO等の団体が技術協力を実施しやすくなるような環境の整備が求められている。</p>
--

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

<p>・国際協力・貢献に意欲のあるNGO等の団体が技術協力を実施しやすくするため、県関係各課とJICA沖縄がより連携していく必要がある。</p>
--

4 取組の改善案(Action)

<p>・引き続き庁内関係各部各課の事業について情報を可能な限りJICAに提供していく。</p> <p>・庁内各部各課職員へJICA事業を説明する機会を継続して設けるとともに、JICA事業の周知促進を図るため、ホームページ等を利用してJICAの事業と県のつながりを広く発信する。</p>
--